

令和3年度 後期日程
入学者選抜学力検査問題

文学部 歴史学科
歴 史

〔注 意〕

- 1 机上に受験票を提示しておくこと。
- 2 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけない。
- 3 解答は必ず別紙の解答用紙の指定された箇所に記入すること。
- 4 解答用紙すべてに受験番号・氏名を必ず記入すること。
- 5 この冊子は、問題用紙（2ページ）・解答用紙（2枚）からなっている。
- 6 この冊子のうち、落丁・乱丁または印刷不鮮明な箇所があれば、手をあげて申し出ること。
- 7 問題冊子は持ち帰ること。

【設問】 つぎの 1 ～ 4 より2題を自由を選択して論述せよ。答案は、それぞれ別の解答用紙に記し、選択した問題番号を明記すること。(配点 1問につき100点)

1 5世紀から7世紀に至る日本(倭国)の中国大陸・朝鮮半島との関係について論述せよ。なお、論述するにあたっては、下の語句をすべて使用し、使用した箇所には下線を引いておくこと。

飛鳥寺 大野城 旻 機織 倭の五王

2 17世紀から18世紀前半に至る三都と商業の発展について論述せよ。なお、論述するにあたっては、下の語句をすべて使用し、使用した箇所には下線を引いておくこと。

越後屋呉服店 仲買 納屋物 西陣織 二十四組問屋

3

1926年から1936年に至る蒋介石の政治活動について、下の語句の中から適切なものを4つ使用して論述せよ。なお、論述するにあたっては、使用した箇所には下線を引いておくこと。

カイロ宣言 関税自主権 五・四運動 国共合作 西安事件 北伐 盧溝橋事件

4

ウェストファリア条約がヨーロッパの主権国家体制を確立させたと言われる理由について論述せよ。なお、論述するにあたっては、下の語句をすべて使用し、使用した箇所には下線を引いておくこと。

神聖ローマ帝国 スイス・オランダの独立 ドイツ諸侯 バルト帝国 プロイセン